

問1	戦国大名による領国支配の実態について述べた文として、当時の法律の内容や背景から考えて正しいものはどれか。（2024年 奈良県公立入試 類似）			
	1. 朝倉氏の法典では、代官の配置や城郭の制限を通じて家臣の勢力拡大を抑えようとした。	2. これらの法律は、全国の戦国大名が合議によって作成した全国共通のルールであった。	3. 分国法においては、武士同士の紛争はすべて室町幕府の裁判所に委ねるよう定めていた。	4. 伊達氏の法典では、農民が年貢を納められない場合に備え、納税を免除する権利を認めた。
問2	1543年に日本の種子島へ鉄砲が伝来した時期、ヨーロッパではドイツのルターがローマ教皇や教会の権威を否定する動きを見せていました。このルターから始まった、キリスト教のあり方を問い直す一連の運動を何と呼びますか。（2019年 大分県公立入試 類似）			
	1. ルネサンス	2. 宗教改革	3. 十字軍	4. 産業革命
問3	15世紀後半、ポルトガルの支援を受けたバスコ・ダ・ガマが、リスボンを出発してアフリカ大陸南端の喜望峰を経由し、到達に成功した地域はどこですか。（2020年 新潟県公立入試 類似）			
	1. インド	2. 北アメリカ	3. カリブ諸島	4. 中国
問4	戦国時代、九州の種子島に伝来した武器をきっかけとして始まった南蛮貿易について、当時の状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2016年 長野県公立入試 類似）			
	1. キリスト教の布教は厳しく制限され、貿易の窓口は長崎の出島に限定された。	2. 銀や銅を輸出する代わりに、欧米から蒸気機関などの近代技術が導入された。	3. 幕府の許可を得た朱印船により、東南アジア諸国との間で盛んに行われた。	4. キリスト教の布教を伴い、鉄砲や火薬などの軍事物資が輸入された。
問5	戦国時代の九州において、ポルトガルやスペインとの南蛮貿易の利益を得ることを目的の一つとして、みずからキリスト教に入信し、宣教師を保護した大名を総称して何と呼びますか。（2025年 京都府公立入試 類似）			
	1. 寄親	2. 戦国大名	3. キリシタン大名	4. 守護大名
問6	1543年、九州南方の種子島に漂着した船に乗っていた人々によって、日本に初めて鉄砲が伝えられました。このとき、日本に鉄砲を伝えたのはどの国の人々ですか。（2014年 沖縄県公立入試 類似）			
	1. イギリス人	2. ポルトガル人	3. オランダ人	4. スペイン人
問7	1543年に九州南部の種子島にポルトガル人が漂着した際、日本に初めて伝えられた武器について、その後の歴史に与えた影響として正しいものはどれか。（2016年 群馬県公立入試 類似）			
	1. 鎌倉時代にモンゴル帝国が襲来した際、日本の武士が防衛のためにこの武器を組織的に使用して撃退した。	2. 戦いが騎馬による一騎打ちから、足軽による集団戦へと変化し、城の構造も強固な石垣を持つものへと変化した。	3. この武器の伝来をきっかけに、日本独自の武術である剣術や弓術が廃れ、すべての合戦がこの武器のみで行われるようになった。	4. この武器の輸入を目的として、室町幕府の足利義満によって明との間で勘合貿易が開始された。
問8	16世紀の記録において「長さ二、三尺の筒状の道具で、火を放つと雷のような音がする」と描写された武器が、日本の築城技術に与えた影響として正しいものはどれですか。（2017年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 鉄砲の射程距離を避けるために、城はすべて人里離れた険しい山頂にのみ築かれるようになった。	2. 鉄砲の重さに耐えられるよう、城の主要な構造物がすべて巨大な岩石のみで作られるようになった。	3. 鉄砲の威力に対抗するため、高い石垣や厚い壁、複雑な堀を備えた城が築かれるようになった。	4. 鉄砲による火災を防ぐため、城の周囲に広大な水堀を作るのをやめ、空堀が主流となった。
問9	16世紀後半に甲斐や信濃の一部で使われていた、度量衡に関する独自の基準である「甲州ます」の説明として、最も適切な記述を選びなさい。（2020年 愛知県公立入試 類似）			
	1. 将軍の足利義昭が京都の商人に命じて作らせ、全国の有力大名に配布した標準的な枡である	2. 江戸幕府が貨幣制度の安定を目指して制定した、全国で唯一使用が認められた公認の計量器である	3. 中央の京で使われていた標準的な枡とは容量が異なり、地域独自の経済基準として運用されていた	4. 南蛮貿易を通じてキリスト教の宣教師たちが持ち込んだ、西洋式の容積単位に基づいた枡である
問10	室町幕府の権威が衰退した戦国時代、各地で実力を持った戦国大名が登場しました。彼らが幕府の法律に頼らず、自らの領国を独自に支配し、家臣や民衆を統制するために制定した法律を何といいますか。（2022年 和歌山県公立入試 類似）			
	1. 分国法	2. 武家諸法度	3. 御成敗式目	4. 公事方御定書
問11	鉄砲の伝来がその後の日本の戦い方や社会に与えた影響として、最も適切な説明を選びなさい。（2014年 沖縄県公立入試 類似）			
	1. 外国との交易が危険視されたため、すぐに鉄砲の使用や製造が全面的に禁止された。	2. 集団戦法が主流となり、強力な火力から守るための堅固な城が築かれるようになった。	3. 鉄砲の製造が困難であったため、一部の特権階級のみが儀礼用として保持した。	4. 武士個人の技術がより重視されるようになり、刀や弓矢による一騎打ちが増加した。
問12	15世紀末のヨーロッパでは、肉の保存や調味に不可欠な香辛料をイスラム勢力を介さず直接入手することが求められていました。この背景の中、ポルトガルの支援を受け、アフリカ大陸南端の喜望峰を回りインドへ到達する航路を切り開いた人物は誰ですか。（2018年 大阪府公立入試 類似）			
	1. マゼラン	2. コロンブス	3. マルコ＝ポーロ	4. バスコ＝ダ＝ガマ
問13	15世紀後半から約11年間にわたって京都を中心に続き、その後の略年表において「下剋上」の風潮が全国に広まるきっかけとして記される戦乱はどれですか。（2018年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 承久の乱	2. 応仁の乱	3. 壬申の乱	4. 観応の擾乱
問14	戦国時代において、下の身分の者が上の身分を圧倒する「下剋上」の風潮が広まった背景として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 熊本県公立入試 類似）			
	1. 応仁の乱によって幕府の支配力が弱まり、各地で実力による領国支配が行われるようになったため。	2. 朝廷が新しい官位制度を導入し、能力に応じた地位をすべての人々に与えたため。	3. 農業技術が向上したことで農民が完全に自立し、武士による支配が消滅したため。	4. 幕府が強力な中央集権体制を確立し、地方の武士に直接命令を下すようになったため。